2018 成年 今年の抱負

皆様のおかげで

飯島嘉一
（原平）
大正11年生まれ

明けましておめでとうございます。早いもので八回目の戌年を迎えることができました。このところ特に足腰の痛みを感じるようになりましたが、できるだけ迷惑がかからないように生活していきたいと思います。

振り返れば、昭和三年に小学校入学、以来昭和十二年度に実科中等学校を卒業するまでの約十年間は特に貧しい生活でした。ただ、物はなかったが心は豊かだった気がします。その後太平洋戦争が始まり自分自身も出征しましたが、今日の繁栄がこの戦争で犠牲になられた方々の尊い御霊の上にあることを忘れた時はありません。あの苦しみを経験した者として、今後も戦争のない平和な日本が続いてくれることを願うばかりです。

私自身これまで農業一筋でやって来ましたが、還暦で入会した老人会の活動やゲートボール・マレットゴルフ等へ参加し、地域の皆さまにも恵まれて楽しく過ごしております。これからも曾孫の成長を楽しみに、また家族共々健康で穏やかな毎日を送ることができるよう願っています。どうぞ本年もよろしくお願いいたします。

七回目の戌年を迎えて

村澤明子
（新井）
昭和9年生まれ

明けましてお目出度うございます。いつの間にか七回目の戌年となりました。下條に生まれ少女時代は戦中戦後の眞っ只中で食料や物不足で厳しい世の中でした。結婚し家事育児農業の手伝等色々と経験しながら夢中で過ぎた六十余年。大きな病気もせずに来れたのも家族の支え地域の皆様のお陰と感謝の気持ちでいっぱいです。

八十歳頃より足腰の痛みで迷惑を掛けましたが、自分の足で歩く事の大切さ、喜びを強く感じます。現在は短歌、万葉の会を続けふれあいや老人会等地域の絆を大切に一日でも元気で自分らしく生きたいです。残り少ない余生を主人と孫達の成長を家族仲良く元気で暮らせる事を願っております。平和で下條村のますゝの発展と皆様の御多幸をお祈り致します。

改めて思うに

髙橋敬房
（北又）
昭和21年生まれ

あけましておめでとうございます。小生、下條村に生活拠点を移して早、十九年が過ぎました。転居した当初は朝家を出、夜遅く家に戻る生活が長く続き村の事は分からない、ご近所の方々の顔も分からない、名前だけの下條村民でした。

現役引退を決めたとき、この地のことを改めて眺めた時、この自然、ここで生活されている方々に目を向けていなかった自分に気が付きました。そしてたまたま声をかけらたシルバー人材センターに参加することになり下條、阿南と動き回りサラリーマン時代には接する機会のなかった数多くの人たちに接し、改めてこの地方の風土を身をもって感じ、いい点、悪い点、含めても地方の多様性を感じ取り、Iターン者としての存在意義を意識しながら生活することを楽しみ始めました。

今年も、今まで以上に「肩」を張らずに貴重な人生を過ごしていきたいと思っています。

笑顔で

中島英子
（粒一北）
昭和33年生まれ

あけましておめでとうございます。故郷に店を持たせて頂き、皆様の支えに助けられ、お陰様で二十五年になります。その間色々な方々にお会いできました。沢山のカップル誕生に喜んだり、主人を「ハゲぼうず!!」と呼びながらドタバタ走り回る子供達を、カウンターに座らせて、寿司を握る姿を見せてあげたり。あの時の悪ガキっちょ達は、今はもう立派な社会人です。そして、地域を支えて来られた数々の先輩方は、とんでもない量のお酒を飲みながら、大きな声で笑ったり怒鳴ったり、夜遅くまでエネルギッシュでした。今頃は星空の上でお湯割りの焼酎でも飲んでおられるのでしょうか。まだまだ、山ほどの思い出と感謝が溢れてきます。

還暦を迎え、ブサイクでも笑っていれば可愛く見えるというお客様の格言を呪文の様に唱えながら、まあるくなった体型と共に、そしてお客様と共に、コロコロと笑っていられる良き年になりますよう願っております。

今年の抱負

伊藤憲吾
（新田）
昭和45年生まれ

あけましておめでとうございます。新しい年になり、何か目標や抱負など特に考えた事はありませんでしたが、今回お題を頂きましたので少し考えてみたいと思います。

私は昨年の四月より地元乳製品開発製造の部署へ転勤になりました。今までとは異なる業種で、戸惑い失敗する事も多くありますが新鮮な気持ちで充実した日々を送っています。現在は新しい乳酸菌を使った乳製品の開発をしており、今春の商品販売を目標に取り組んでいます。様々な属類が存在する乳製品は研究が進んでいるだけでも三〇〇種類以上あるとされており、その中の良い菌を数種類どのように組み合わせ培養し数百億個にする事で体へとても良い効能を表す事が出来ます。とても難しい課題ですが何とか商品化を目指し、お客様へ喜んで頂ける安全安心な商品を作りたいと思います。なんか最後は出張後のレポート報告書みたいになってしまいましたが、これが私の「今年の抱負」にしたいと思います。

家族に感謝

古田春美
（小松原）
昭和57年生まれ

あけまして、おめでとうございます。

今年で三回目の戌年を迎え色々と歳を感じるようになってきました。私は平成十六年に就職先が下條村に決まり、塩尻から下條村へ引っ越してきました。当初は初めての一人暮らしと右も左も分からない場所での生活で、不安もたくさんありましたが、十三年の時が経ち今では結婚して二児の娘を持つ母親になりました。毎日家事・育児・仕事に忙しく、クタクタに疲れる事もありますが、家に帰り子供や夫と過ごす何気ないひとときに癒され、また明日も頑張ろう!!と元気をもらっています。

私の元気の源である家族に感謝の気持ちを忘れずに、明るく元気にすごしていけたらと考えています。今年も良き年でありますよう願います。

「成長」を実感する一年

佐々木淳裕
（鎮西）
平成6年生まれ

あけましておめでとうございます。

今年で二回目の戌年を迎え、社会人として過ごす日々の速さを実感しています。私は看護師として就職し、今年で三年が経ちます。入職当初は慣れない職場や専門領域の学習、治療を受ける患者様の負担等、諸先輩方に指導を頂きつつ、右往左往しながら看護を学んだことを覚えています。それが三年目となった昨年から新人指導を担当させて頂き、新人の一日の振り返りから学ぶことも多かったと思います。患者様の訴えを伺い、患者様の生活にあった看護を新人と共に考える良い経験となりました。また、昨年十二月に部署移動があり、再度新しい知識と看護技術について現在も学習を進めています。まだ慣れない事も多いですが、今までの経験を活かし、今年はさらなる成長を噛みしめる一年にしたいと思います。

今を生活できるのは、家族をはじめ、地域の皆さまの支えがあったからだと思います。今年も下條村の皆さまが健康に過ごせる良い年でありますよう願います。

六年生の一年間

鎮西光希
（鎮西）
平成18年生まれ

私は六年生になってから、三つがんばりたいことがあります。

一つ目はそろばんです。私は一年生からそろばんをやっていて、今三級にちょう戦しようとしています。六年生を卒業するまでに三級にうかる約束をしているのでがんばってやっていきたいです。

二つ目はバスケットボールです。毎週金曜日の夕方～夜くらいまで練習しています。その中で二つに分かれてやっていて私は六年生の中に五年生一人で入っています。六年生になったら、バスケットボールのクラブ㊫か㊫として下の子たちを引っ張っていきたいです、そのために自分からどんどんボールを運びたいです。

三つ目はあいさつです。私は朝・昼とあいさつがはずかしくてできないので、返すよりさきにあいさつをしてはずかしさをなくしていきたいです。

この三つを六年生の一年間でがんばりたいです。